

坂本小だより No.9



〒852-8102
長崎市坂本 3-3-1
電話 844-0539
長崎市立坂本小学校
校長 本多孝臣

【学校目標】

笑顔の花を咲かせよう ～自ら考え、学びあい、行動し

四葉のクローバー

11月の全校集会を行いました。今月は「四つ葉のクローバーは、傷から生まれる。」という話をしました。内容は次のとおりです。

クローバーの葉は、ふつうは3枚ですが、時々四つ葉のクローバーが見つかります。ラッキーアイテムです。とても珍しいので、見つかるとてもうれしいですね。

ところで、なかなか見つからない四つ葉のクローバーが、ほかのところよりも見つけやすい場所があるそうです。それは、人がたくさん通ったり、車が通ったりして、クローバーが踏まれたり折られたりしやすい場所だそうです。どうしてそういうところで四葉のクローバーがたくさん見つかるのでしょうか。

クローバーの葉は、小さい赤ちゃんの葉が、だんだん大きくなってできますが、小さい赤ちゃんの葉のうちに踏まれたり傷つけられたりすると、2つに分かれてしまうことがあるのだそうです。そうすると、クローバーは、その傷を治そうとして、たくさんの栄養を出すのだそうです。そのたくさんの栄養で、踏まれて2つに分かれてしまった赤ちゃんの葉が、それぞれ大きな葉に育つのだそうです。こうして四つ葉のクローバーになります。

みなさんが、友だちと喧嘩したり、叱られて落ち込んでいたりするのは、クローバーの赤ちゃんの葉が踏まれて傷ついたのと同じ状態だと思いませんか。そんな時に、友だちのやさしい一言が、傷を治そうとするたくさんの栄養の代わりになります。そうして、なくしていた元気を取り戻したり、悩んでいたことを乗り越えたとき、そこには、新しい幸せが待っているのではないのでしょうか。もし、元気をなくしているのであれば、それを乗り越えていく勇氣を持ってほしい。元気をなくした友達がいたら、その傷を治す栄養になる言葉をかけてほしいと思います。友達とそんなことを繰り返しながら、素敵な四つ葉のクローバーになってください。

ココロねっこ強調月間です。

ココロねっこ運動とは、子どもたちの心の根っこを育てるために、大人の在り方を見直し、みんなで子どもを育てる長崎県の県民運動です。平成13年度からスタートした運動で、平成20年には「長崎県子育て条例」のなかで、県民運動として取り組むことが定められました。大きなスローガンが2つあります。

- ① 「大人が変われば子どもも変わる」
- ② 「できることから、大人から」

具体的に、家庭で取り組むことは4つ。

- ① 「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムを確立させましょう。
- ② 毎月第3日曜日は「家庭の日」です。家族の絆を深めましょう。
- ③ 学校・PTA 行事に、進んで参加しましょう。
- ④ 親の責任で携帯電話を持たせるときは、子どもたちを守るためにフィルタリングを必ずしましょう。

